

安全のために必ず守ること

- この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようになっています。

	警告	表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容
	注意	表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容

- 図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従って、おこなってください。
---	-----------------	---	---------------------

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

警告

●お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。 →変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。	
●設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。 →誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。	
●フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください	

注意

設置するとき

●設置作業は必ず2人以上で行って下さい。 →重量物が落下して怪我の原因になります。	
●床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。 →転倒してけがする恐れがあります。	
●屋外での使用や水漏れを避けてください。 →さび・変色の原因となります。	
●ボルト やネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。 →T V が落下してけがの原因になります。	

使用するとき

●乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。 →けがや故障、破損の原因になります。	
●記載されている耐荷重以上は乗せないでください。 →商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。	
●商品の上に足を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さいお子様が近くで遊ばないように注意してください →商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります	
●使用中にネジの緩みによるガタツキが生じた場合は締め直してください。締め直してもガタツキが直らない場合は使用を中止してください。→そのまま使用しますと、変形や転倒を起こす原因になります。	

移動させるとき

●商品を移動させるときは、転倒防止のため2名以上で操作してください。 →1名は本体を操作、もう1名は安全確認をした後、移動させてください。	
●移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。 →転倒してけがする恐れがあります。	

アフターサービス

- この説明書には保証書が付属しています。保証期間はお買い上げ日より1年間を保証期間とさせていただきます。保証期間中の修理は以下の保証規定に基づいて修理させていただきます。また保証期間の経過後でも、修理により能が維持できる場合はご要望により有料にて修理させていただきます。

保証規定

- 1、保証期間内に取扱説明書にしたがった正常な状態で故障した場合には無料修理をさせていただきます。
- 2、保証期間内に修理の必要が生じた場合には製品と保証書（取扱説明書）をご確認のうえ、販売店、または弊社修理窓口までご連絡ください。
- 3、保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - a) 保証書にお買い上げ日の年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、及び本書の字句を故意に書き換えた場合。
 - b) 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異による故障及び損傷。
 - c) 使用の誤り、乱用、改造等による故障及び損傷。
 - d) その他、弊社の責に帰し得ない事由により生じた故障や損傷。
- 4、本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

保証書

品 名	4面マルチディスプレイスタンド		型 式	PMC - M4
お 客 様	お 名 前	様		
	ご 住 所	〒 ー		
	ご連絡先	ー ー		
販 売 店	お買い上げ日	年 月 日		
	保証期間	お買い上げ日より1年間		
	店名・住所・電話番号			

- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れの仕方

- ・通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。汚れがついたときは5～6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。
ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。
サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。



株式会社 ケイ アイ シー

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11
TEL. 03-3357-4839(代)
<http://www.kic-corp.co.jp>

取説No. 462153

MADE IN JAPAN

4面マルチディスプレイスタンド (PMC-M4) 取扱説明書

組立てをはじめる前に

- 組立てるまえに必ず、構成部品一覧/ビスパッカー一覧、完成図をご覧ください。
- 組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。

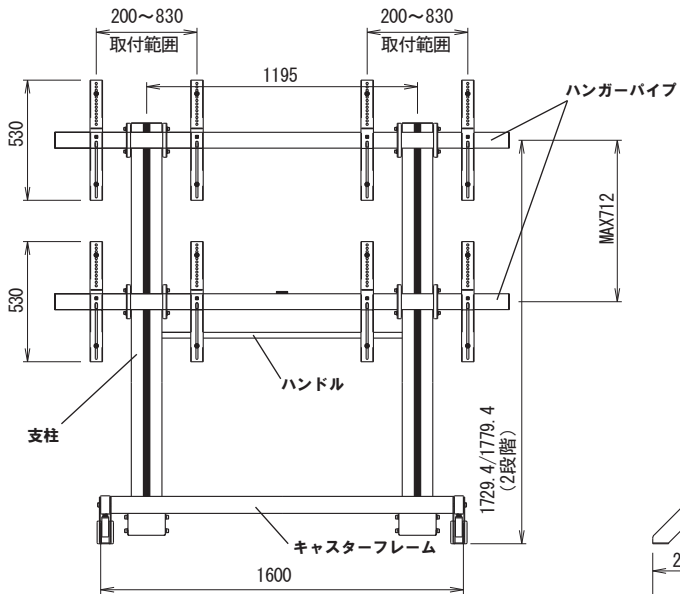
※最後に安全上の注意を必ずお読みください。

※設置、組立の不備、または天災による事故・損傷について当社は一切責任を負いません。

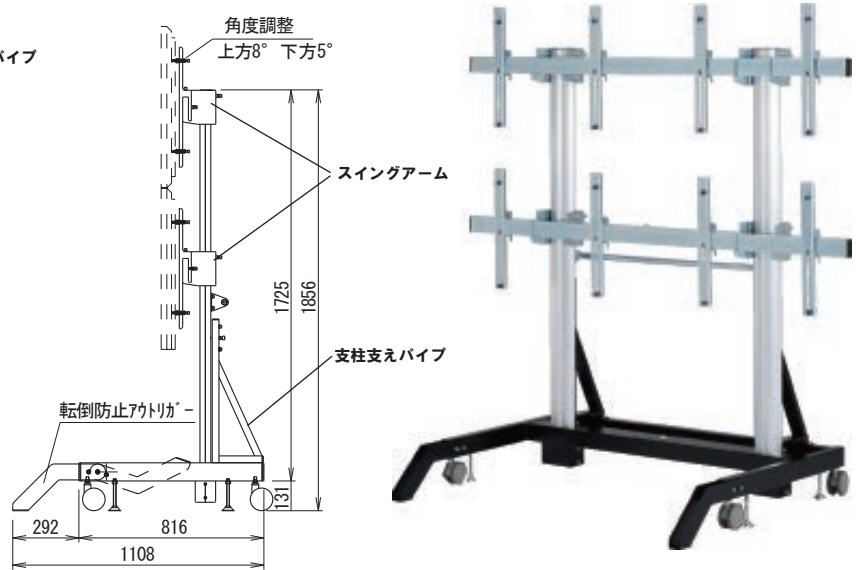
[本体質量] 約 75.0 kg [静耐荷重] ディスプレイ取付け質量：200 kg

品番	品 名	数量	外観図	品番	品 名	数量	外観図
1	キャスターフレーム	1	寸法図参照	9	六角レンチM10用	1	
2	支柱	2		1 0	六角レンチM8用	1	
3	支柱支えパイプ	2		1 1	六角レンチM6用	1	
4	スイングアーム	4		1 2	スパナ M12用	1	
5	ハンガーパイプ	2		1 3	スパナ M8用	2	
6	ハンドル	1		1 4	スパナ M6用	2	
7	ハンドル取付金具	2		1 5	ビスパック	別紙の通り	
8	アタッチメント	8					

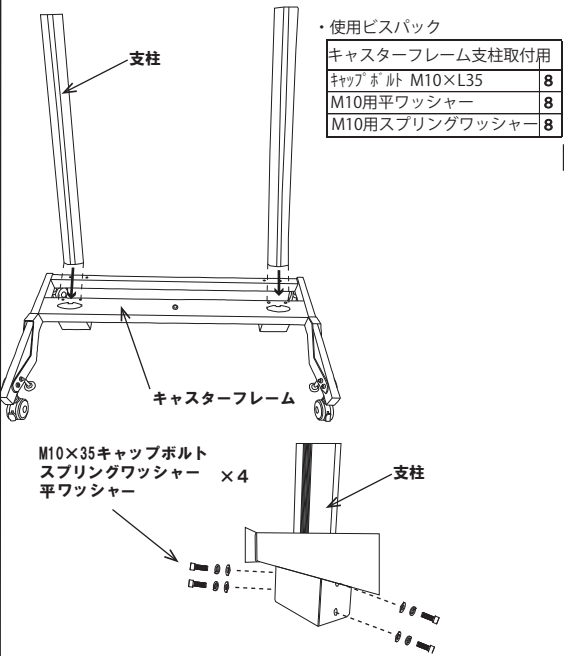
寸法図



完成図



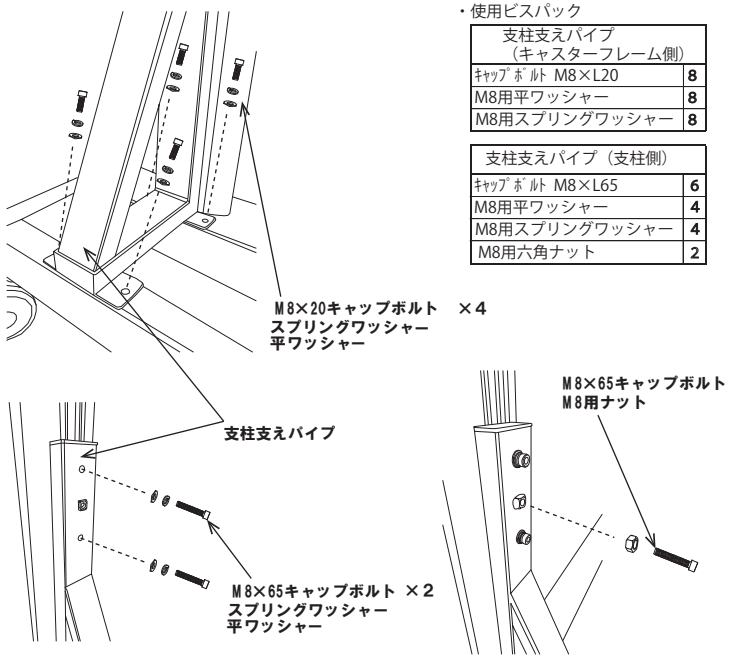
1 支柱の組立



キャスターフレームの開口部分に支柱を立てる。キャスターフレームの下側にある凸部の側面にボルト穴があることを確認し、M10×35キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで締め付けて固定する。

※キャスターフレームの組立はキャスターのストッパーを使用し動かないようにしてください。

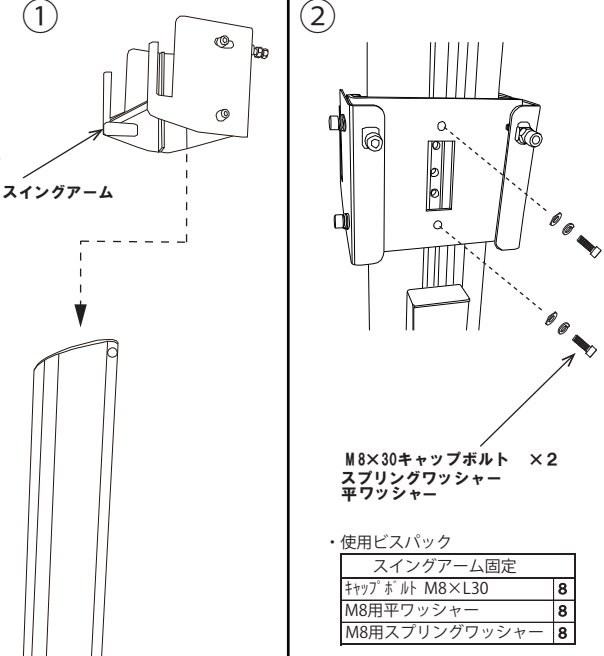
2 支柱支えパイプの組立



支柱支えパイプをキャスターフレームに立てた支柱に合わせてM8×20キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーでキャスターフレームに固定する。次にM8×65キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで上段と下段を固定する。もう一方の支柱も同様に支柱支えパイプを固定する。最後に支柱の角度調整するためのボルトとしてM8×65キャップボルトとナットを中段のボルト穴に支柱に当たるところまで締め込む。

※支柱の角度調整は別途参照

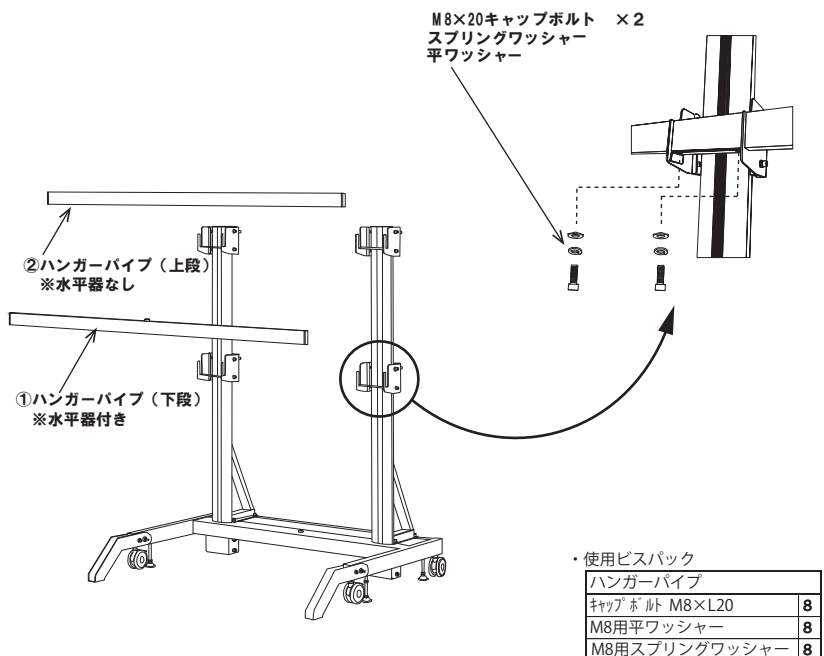
3 スイングアームの取付



支柱の上部からスイングアームを差し込み下から順番に支柱背面のボルト穴に合わせてM8×30キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで固定する。

※スイングアームの固定高さは取付けるディスプレイにより異なります。別途参照

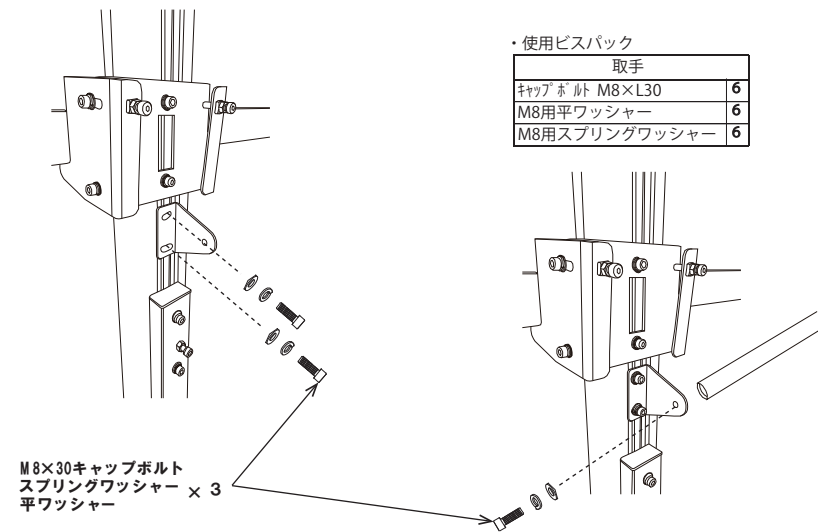
4 ハンガーパイプの取付



ハンガーパイプを取付ける際は①下段（水平器付）、②上段の順にスイングアームの引掛け部分に置きハンガーパイプのボルト穴の位置をスイングアームの穴位置に合わせる。位置を合わせたらM8×20キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで固定する。

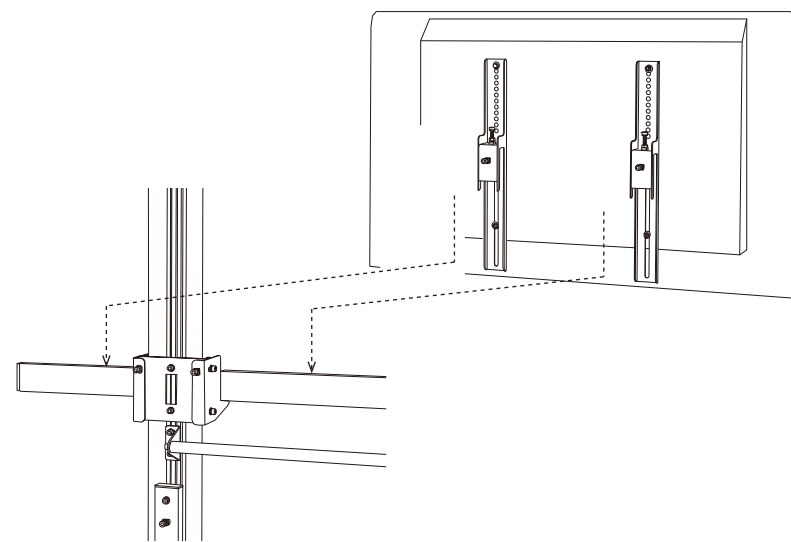
※ハンガーパイプの角度調整は別途参照

5 ハンドルの取付



支柱背面にハンドル取付金具をM8×30キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで固定する。
しっかり固定出来ていることを確認してからハンドルをM8×30キャップボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーで固定する。

7 モニターの取付



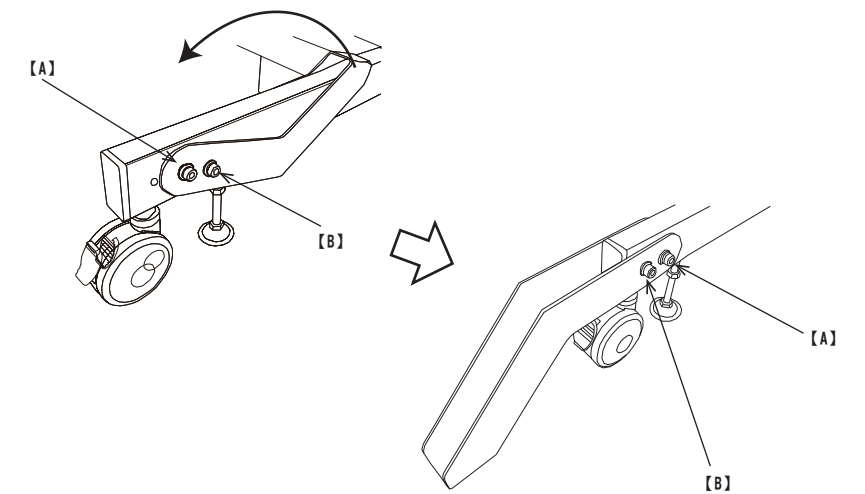
アタッチメントを取り付けたモニターを下段から順番にハンガーパイプに引っ掛け取付ける。
モニターのレベルを調整し背面のキャップボルトを締めて固定する。
最後にモニターの出面を調整する。

※モニターのレベル、出面の調整は別途参照

8 組立完成



【転倒防止金具の設置】



組立完成后、設置する位置に移動し、キャスターが宙に浮き上がるくらいまでアジャスターを下げ、キャスターフレームに付いている水平器を見ながらレベルを調整する。

※アジャスターのレベル調整の方法は別途参照

レベルの調整をした後、転倒防止金具を設置する。
キャスターフレームに装着している転倒防止金具を固定している【A】 M10キャップボルトを緩め【B】のキャップボルトを外す。
【A】のキャップボルトを支点にし転倒防止金具を回転させて広げる。
先ほど外した【B】のキャップボルトを前側のボルト穴に入れる。
最後に【A】【B】のキャップボルトをしっかり締め付ける。

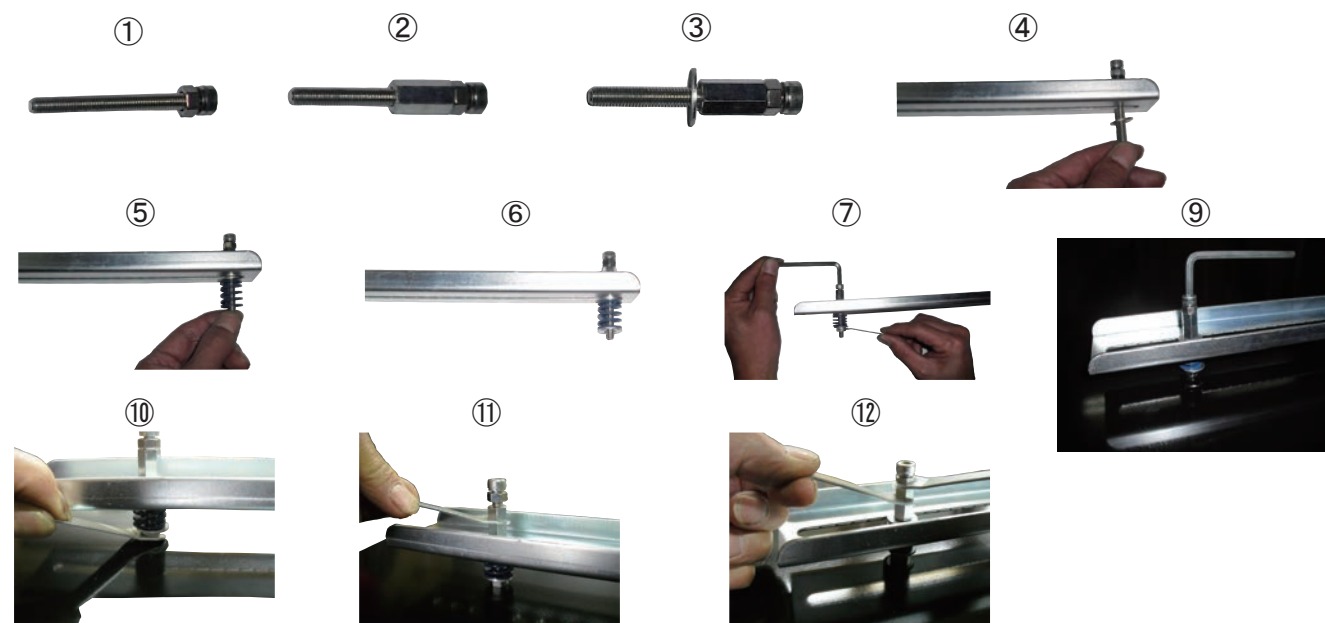
6 アタッチメントの取付

※ 設置するモニターに合わせてM6またはM8のボルトを選択してください。

部品リスト

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 【A】 M6×75キャップボルト
M8×80キャップボルト | 【B】 M6・M8用薄ナット |
| 【C】 M6・M8用高ナット | 【D】 M6・M8用平ワッシャー |
| 【E】 M6・M8用平ワッシャー | 【F】 コイルスプリング |
| 【G】 M6・M8用平ワッシャー | 【H】 M6・M8用薄ナット |

アタッチメント

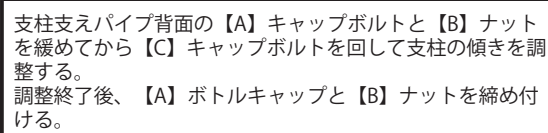


- ① 【A】キャップボルトに【B】薄ナットを取付ける。
- ② ①のボルトセットに【C】高ナットを取付ける。
- ③ ②のボルトセットに【D】平ワッシャーを取付ける。
- ④ アタッチメントに挿入し、反対側に【E】平ワッシャーを取付ける。
- ⑤ 【F】コイルスプリングを取付ける。
- ⑥ 【G】平ワッシャーを取付ける。
- ⑦ 【H】薄ナットを取付ける。
- ⑧ 上記の取付作業を8本のアタッチメント全て行う。

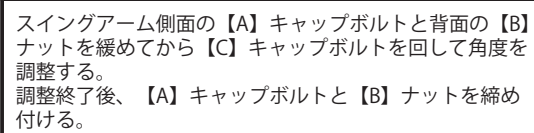
- ⑨ 付属のレンチを使用してモニターに取付ける。
(キャップボルトが行き止まるまで締め込む)
- ⑩ アタッチメントを挟んでモニター側の薄ナット
(回転防止用ナット)を締め込む。
- ⑪ 高ナットでモニターの出面を調整する。
- ⑫ モニターの出面を調整後、高ナットと薄ナット
(回転防止用ナット)を締め込む。

※モニターの出面調整は別途参照

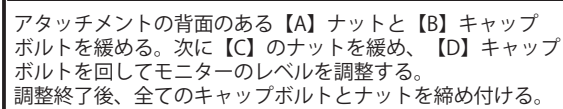
1	支柱支えパイプの調整
---	------------



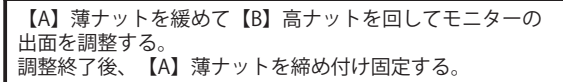
2 ハンガーパイプの角度調整



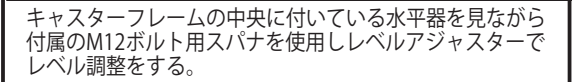
3 モニターレベルの調整



4 モニター出面の調整



5 キャスターフレームのレベルを調整



取手	
キャップボルト M8×L30	6
M8用 平ワッシャー	6
M8用 スプリングワッシャー	6

配線カバー	
樹脂板	6